

## 第三者評価結果の公表事項(児童養護施設)

### ①第三者評価機関名

特定非営利活動法人 岐阜後見センター

### ②評価調査者研修修了番号

SK15163 第2006-03号 第2006-05号 第2016-03号

### ③施設の情報

名称：児童養護施設 美谷学園	種別：児童養護施設	
代表者氏名：井上 直寛	定員(利用人数)：86名 (地域小規模児童養護施設6名を含む)	
所在地：岐阜県関市武芸川町谷口2221番地の1		
TEL：0575-37-2131	ホームページ： <a href="http://www.mitanikai.com/">http://www.mitanikai.com/</a>	
【施設の概要】		
開設年月日 昭和29年9月1日		
経営法人・設置主体(法人名等)：社会福祉法人 美谷会		
職員数	常勤職員： 35名 非常勤職員 6名	
専門職員	(専門職の名称) 名	
	施設長・事務職員 4名	個別対応担当員 1名
	指導員・保育士 24名	里親支援専門相談員 1名
	栄養士 1名	家事援助専門員 1名
	家庭支援専門相談員 1名	嘱託医 1名
	心理療法担当職員 3名	調理員 4名
施設・設備の概要	(居室数)	(設備等)
	居室 13室 幼児室 1室	学習室 1室 図書室 2室 保育室 1室 医務室 1室 静養室 1室 食堂 1室 厨房 1室 浴場 2室 トイレ 6

### ④理念・基本方針

#### 「施設」の理念(園是)

- ・正直、素直な明るい子ども、みんな仲良く助け合い強く元気に生きましょう。
- ・朝起き、正直、働き。

#### 基本方針

- ・児童養護計画に基づき、可能な限り家庭復帰を念頭において入所児童に対して日常生活の世話、健康管理等を行うことにより、入所児童が将来独立自活の生活が営むことができるよう適切な施設サービスの提供に努める。
- ・明るく家庭的な雰囲気有し、学校や地域、家族との結びつきを重視し、朝起き・正直・働きをモットーとして健全な環境のもとに入所児童との密接な関係性を高めるように努める。

## ⑤施設の特徴的な取組

- ・終戦後、天理教の宗教精神から、戦災孤児その他生活困窮者を預かり保護する社会事業を始め、昭和29年に宗教理念を基に宗教法人立として定員30名にて開園して以来、時代の要請により、定員を増やし、昭和56年、施設老朽化に伴う全面改築を行った。開設当時の崇高な精神を引き継ぎながら現在に至っている。
- ・施設は大舎制であるが、並行して小規模施設展開に取り組む等、地域に開かれた施設を目指している。山間部の恵まれた自然の中で、社会的自立に向けた養育・支援に心がけている。

## ⑥第三者評価の受審状況

評価実施期間	平成28年10月11日（契約日） ～ 平成29年3月31日（評価結果確定日）
受審回数(前回の受審時期)	1回（平成25年度）

## ⑦総評

### ◇特に評価の高い点

#### <子ども本位の養育・支援に努めている>

児童憲章をパンフレットやホームページに明記し、子どもを尊重するという基本姿勢を示している。また、職員必携を全職員に配布し、職員間で読み合わせをして共通理解をしながら、子どもの最善の利益を目指して子ども本位の養育・支援に努めている。職員が子どもたちと一生懸命に向き合う姿勢が感じ取れた。

#### <地域との交流が活発であり、関係機関との連携が密接である。>

運営方針に地域との連携強化を明記し、地域に向けて積極的な働きかけを行っている。地域の子どもたちとは、日常的に交流があり、地域の高齢者団体との交流を行ったり、学園行事や地域行事に相互参加する等、地域交流に取り組んでいる。

#### <子どもへの専門的な心理的支援にあたっている。>

心理療法担当職員体制を強化し、心理職の常勤化と複数配置を行い、子どもの心理的ケアの充実に努めている。

#### ◇改善を求められる点

##### <プライバシー確保と環境設備の充実に期待する>

前回の評価に比べて、居室にカーテン等を使用する等、当面のプライバシー確保についての方策が実施されていることを評価したい。今後は、施設改築の際に、個室化と環境整備の充実に向けた取り組みに期待したい。

##### <マニュアルや規程について整備の充実に期待する>

各種マニュアルや規程について概ね文書化されているが、一部について未整備である。今後の整備に向けた取り組みに期待したい。

#### ⑧第三者評価結果に対する施設のコメント

今回の福祉サービス第三者評価の受審を通して、支援や今後の方針について見直す良い機会となりました。評価では、良い点や改善すべき点などにつきましてご指摘をいただきました。今後、改善すべきと指摘された点については、継続的に改善に向けた取り組みを行うとともに、評価の良かった点についても更なる改善に努めることで、多様化する子どものニーズに対応した養育・支援に努めていきたいと考えています。また、今後、施設の改築に合わせて、生活環境の整備を図る等、プライバシー確保と環境整備の充実に向けて取り組んでまいります。

#### ⑨第三者評価結果

別紙の「第三者評価結果」に記載している事項について公表する。